

高知県感染症発生動向調査（月報）

2017年10月

高知県感染症情報センター 高知県衛生研究所 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/ E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第40週(10月2日～)から第43週(～10月29日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における10月の上位6疾患の合計は38.67で9月の49.46に比べて減少した。減少の原因は、手足口病とRSウイルス感染症の減少である。時期の早い大流行がみられたRSウイルスは減少した。1位は感染性胃腸炎で13.00(9月2位12.29)と横ばいだった。2位は手足口病で7.83(同1位13.08)と減少、3位がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.88(同4位5.72)と少し増加した。4位はRSウイルス感染症で5.96(同3位11.32)と減少、5位は流行性角結膜炎で3.20(同5位3.88)と減少し、6位は咽頭結膜熱で1.80(同7位1.76)と横ばいだった。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.15	2.86	3.36	3.63	13.00
2	手 足 口 病		2.12	1.86	1.78	2.07	7.83
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.67	1.44	1.80	1.97	6.88
4	RS ウ イ ル ス 感 染 症		1.95	1.46	1.26	1.29	5.96
5	流 行 性 角 結 膜 炎		0.85	0.79	0.82	0.74	3.20
6	咽 頭 結 膜 熱		0.44	0.39	0.44	0.53	1.80

県内情報

全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の10月の上位6疾患の合計は35.69で9月の43.90と比べて減少し、全国よりも少なかった（表2）。減少の原因は、先月爆発的流行がみられたRSウイルス感染症の減少である。RSウイルスは季節外れの流行であるのに、9月は過去10年間で月間報告数が最多であった。

1位はRSウイルス感染症で12.73(9月1位22.00)と減少し全国よりも多かった。2位は感染性胃腸炎で11.47(同2位12.53)と横ばいで全国より少し少なかった。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で5.47(同3位3.44)と少し増加、4位は手足口病で3.14(同4位2.97)と横ばい、5位はヘルパンギーナで1.47(同7位1.19)と増加、6位は突発性発疹で1.41(同6位1.36)と横ばいで、いずれも全国よりも少なかった。

1.

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	計
1	RS ウ イ ル ス 感 染 症		4.10	2.50	2.80	3.33	12.73
2	感 染 性 胃 腸 炎		2.87	2.53	2.60	3.47	11.47
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.80	1.00	1.27	1.40	5.47
4	手 足 口 病		0.57	0.60	1.00	0.97	3.14
5	へ ル パ ン ギ ー ナ		0.27	0.20	0.57	0.43	1.47
6	突 発 性 発 疹		0.37	0.20	0.27	0.57	1.41

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 3名 (9月 1名)。中央東から3件報告があった。8月にはA型 H3 NTが4件検出され、まとまった数が報告されたが、流行は拡大せず、夏季休暇の人の移動に伴う一時的な散发発症にとどまった。ウイルスは検出されていない。

2) 咽頭結膜熱

報告数 24名 (9月 48名)。この時期としては平年並みの数である。幡多、高知市、須崎、中央東、中央西から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 164名 (9月 103名)。平年並みの報告数に落ち着いている。県下全域から報告があり、高知市、須崎からの報告が多い。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 344名 (9月 376名)。この時期としてはほぼ例年通りの報告数で、県下全域から報告があり、とくに高知市、安芸、幡多からの報告が多い。病原体として、先月につづきNorovirus GIIが1件検出され、ほかにParecho virusが1件、Sapovirusが1件検出された。

5) 水痘

報告数 42名 (9月 25名)。県下全域から報告があり、須崎、中央西、高知市から多く報告された。2014年10月からの水痘ワクチン定期化の効果で、少ない数字で推移していたが、昨年12月は155名と大幅に増加したが、その後減少し変動しながら推移している。定期予防接種の恩恵を受けていない0歳児と5歳以上が23名 (55%) を占めていた。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 94名 (9月 89名)。初夏に流行が始まる感染症で、今季は5月からとやや早い流行開始となり、過去10年で最大の流行となった。7月は同時期として過去10年間で2010年に次ぐ2番目に多い報告数で、高知県全域で警報値5を大きく超えていた。8月以降は徐々に減少したが10月に下げ止まりとなった。高知市では5.28とまだ注意報値を超えている。高知市、幡多、中央東、中央西の順に多く報告された。ウイルスはCoxsackie A6が5月に8件、6月に16件、7月に10件、8月、9月に各2件検出され、9月はCoxsackie A16が1件、10月はEnterovirus 71が2件検出された。Enterovirus 71は脳幹脳炎を起こすことがあり、今後このウイルスによる手足口病が増加しないか、注意深く見守る必要がある。

7) 伝染性紅斑

報告数 0名 (9月 1名)。2015年以降、全国的に例年に比べてやや多い数で推移していたが、6月以降は同時期として平年並の報告数で、1カ月の報告が1例もなかったのは8年ぶりである。

8) 突発性発疹

報告数 42名 (9月 41名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 3名 (9月 0名)。高知市から7～14歳の小児例が3例報告された。

10) ヘルパンギーナ

報告数 44名 (9月 36名)。例年6～7月から流行がみられるが、今季は5月から流行が開始し、6月7月と増加、8月から減少に転じていたが10月に再び増加に転じた。須崎以外で報告があり、とくに高知市、安芸で多かった。10月にCoxsackievirus A10が1件検出されている。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 6名 (9月 8名)。高知市と幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 382名 (9月 660名)。8-9月と季節外れの爆発的流行となった。9月は過去10年間で月間報告数が最多であったが10月は減少に転じた。県下全域から報告されたが、特に高知市、幡多、須崎、中央東の順に多く報告された。ウイルスは、RSウイルスA、Bが各1件検出されている。7月以降に検出されたウイルスを集計するとRSウイルスAが4件、Bが2件であった。夏季に流行が起きても冬季に再度流行する年が多いので、今後も注目していく必要がある。

13) 流行性角結膜炎

報告数 2名 (9月 0名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 1名 (9月 0名)。中央東から50歳代前半の例が報告された。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

15) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (9月 0名)。8月以降は報告がない。今季は無菌性髄膜炎の患児から、Echovirus 9型が4件検出された。

16) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 5名 (9月 3名)。幡多と高知市から報告があった。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 29名 (9月 35名)。例年並みの数で推移している。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (9月 0名)。2017年は3月に1例報告されている。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例報告があった。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成29年10月)

類型	病名	報告月										総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
2	結核	5	7	10	8	5	11	6	14	17	16	99
3	細菌性赤痢									2		2
	腸管出血性大腸菌感染症										2	2
4	オウム病						1					1
	つつが虫病	1										1
	レジオネラ症		1					2			1	4
	レプトスピラ症								1			1
	日本紅斑熱				1	1		3		1		6
	重症熱性血小板減少症候群						2	1	1			4
5	アメーバ赤痢			2	1	1	1					5
	ウイルス性肝炎			1		1						2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1	1	3	5	1	2	2		16
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1		1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				1				1	3
	後天性免疫不全症候群		1		1	2	1	1				6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1		1				1		4
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	2	3	3	3	1	1	2			17
	播種性クリプトコックス症			1	1							2
	破傷風								1			1
	梅毒	2	1	1	1	4	2		2		6	19
バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1			1	
総計		12	13	20	17	21	25	16	24	23	27	198

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2017年

10月

定点名	疾病名	保健所							計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ		3					3	1		
小児科	咽頭結膜熱		3	12	1	2	6	24	48	128	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	8	115	5	18	14	164	103	108	
	感染性胃腸炎	26	66	166	14	12	60	344	376	420	
	水痘	1	5	15	8	11	2	42	25	39	
	手足口病		12	58	3		21	94	89	52	
	伝染性紅斑								1	27	
	突発性発疹	1	13	17	5		6	42	41	47	
	百日咳			3				3		9	
	ヘルパンギーナ	4	8	29	2		1	44	36	29	
	流行性耳下腺炎			5			1	6	8	99	
	RSウイルス感染症	2	83	191	21	24	61	382	660	183	
	眼科	急性出血性結膜炎									
流行性角結膜炎				2				2			
STD	性器クラミジア感染症			1			1	2	3		
	性器ヘルペスウイルス感染症										
	尖圭コンジローマ									1	
	淋菌感染症						1	1			
基幹	細菌性髄膜炎		1					1			
	無菌性髄膜炎									1	
	マイコプラズマ肺炎			3			2	5	3	39	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			2				2	2		
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			1				1		1	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	12	1	12			4	29	35	23	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
計		50	203	632	59	67	180	1,191	1,431	1,206	
前月		51	182	709	75	82	332				
前年同月		51	301	615	76	43	120				
小児科定点数		2	7	11	3	2	5				

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

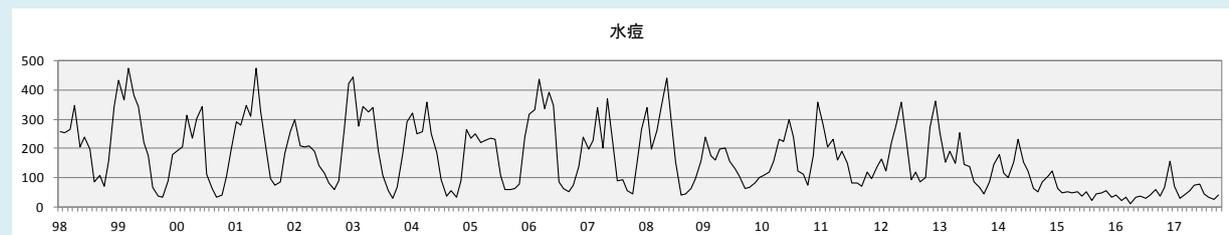
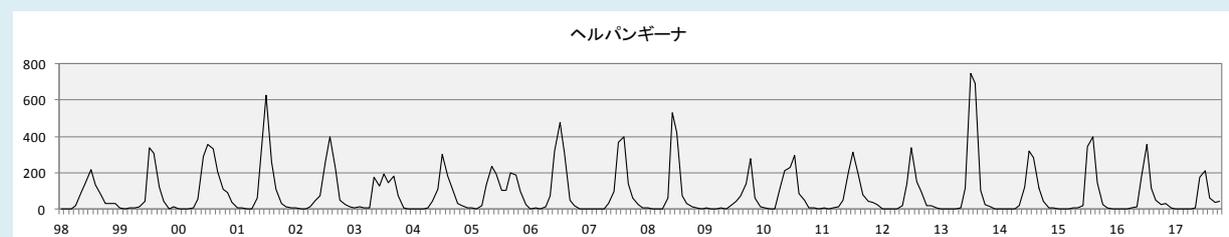
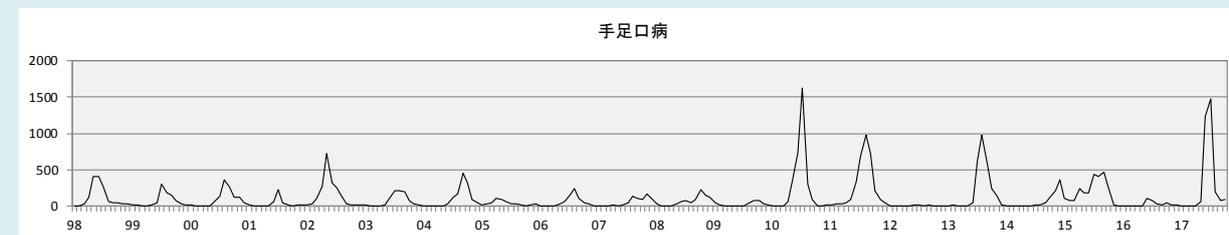
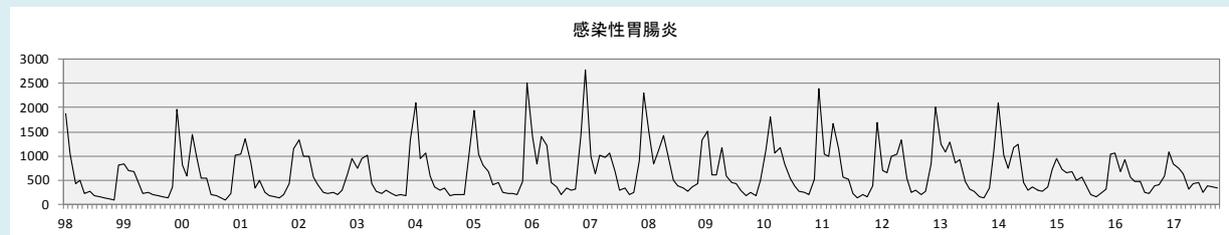
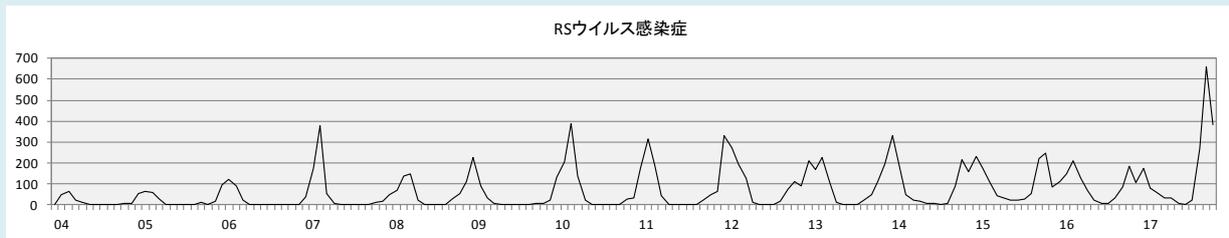
2017年

10月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		0.27					0.06	0.02	
小児科	咽頭結膜熱		0.42	1.09	0.33	1.00	1.20	0.79	1.60	4.26
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	1.15	10.46	1.67	9.00	2.80	5.47	3.44	3.59
	感染性胃腸炎	13.00	9.43	15.10	4.66	6.00	12.00	11.47	12.53	13.99
	水痘	0.50	0.71	1.36	2.66	5.50	0.40	1.40	0.84	1.30
	手足口病		1.72	5.28	1.00		4.20	3.14	2.97	1.73
	伝染性紅斑								0.03	0.91
	突発性発疹	0.50	1.85	1.54	1.66		1.20	1.41	1.36	1.56
	百日咳			0.27				0.10		0.30
	ヘルパンギーナ	2.00	1.15	2.64	0.66		0.20	1.47	1.19	0.97
	流行性耳下腺炎			0.45			0.20	0.19	0.26	3.30
	RSウイルス感染症	1.00	11.86	17.36	7.00	12.00	12.20	12.73	22.00	6.10
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			2.00				0.66		
STD	性器クラミジア感染症			0.50			0.50	0.33	0.50	
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									0.17
	淋菌感染症						0.50	0.17		
基幹	細菌性髄膜炎		1.00					0.13		
	無菌性髄膜炎									0.13
	マイコプラズマ肺炎			0.60			2.00	0.64	0.38	4.88
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.40				0.26	0.26	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)			0.20				0.13		0.13
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	12.00	1.00	2.40			4.00	3.63	4.38	2.88
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点計		19.00	28.56	55.55	19.64	33.50	34.40	38.23	46.24	38.01
前月		21.50	25.70	61.97	25.01	41.00	65.20			
前年同月		24.50	42.15	52.35	25.33	21.50	20.40			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報（月報）

平成 29年10月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

10月はウイルス 32件、細菌 5件の搬入があり、そのうちウイルス 14件の病原体を検出し、また、平成29年9月に搬入された検体でウイルス 3件、8月に搬入された検体で1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 2 1件、Adenovirus B 1件、Coxsackievirus A2 1件、Coxsackievirus A10 1件、Cytomegalovirus 1件、Enterovirus 71 3件、Human herpes virus 6 4件、Norovirus GII NT 2件、Parecho virus 1 1件、Respiratory syncytial virus A 1件、Respiratory syncytial virus B 1件、Sapovirus genogroup unknown 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	6	男	ウイルス性出血性膀胱炎	血尿	尿	8/28	Adenovirus B
2	2	女	感染性胃腸炎	37℃,下痢,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	9/19	Norovirus GII NT
3	3	女	不明熱	41℃,	ぬぐい液	9/19	Adenovirus 2
4	6	男	手足口病	—	ぬぐい液	9/22	Enterovirus 71
5	1	女	急性気管支炎	38℃,咳,嗽,上気道炎,下気道炎,気管支炎,	ぬぐい液	9/25	Coxsackievirus A2
6	3	男	不明熱(ヘルペス?)	41℃,口内炎,	ぬぐい液	9/27	Cytomegalovirus
7	2	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	10/3	Enterovirus 71
8	8ヶ月	女	ヘルパンギーナ	38℃,上気道炎,口内炎,	ぬぐい液	10/4	Coxsackievirus A10
9	1	男	不明発疹症	40℃,発疹,	ぬぐい液	10/4	Human herpes virus 6
10	1	男	手足口病	39℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	10/5	Human herpes virus 6
11	10ヶ月	男	手足口病疑い	38℃,発疹,口内炎,	ぬぐい液	10/5	Human herpes virus 6
12	1	男	不明発疹症	39℃,咳,嗽,発疹,	ぬぐい液	10/12	Human herpes virus 6 Respiratory syncytial virus A
13	1	男	感染性胃腸炎	39℃,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	10/13	Norovirus GII NT Sapovirus genogroup unknown
14	4ヶ月	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	10/13	Parecho virus 1
15	0ヶ月	男	手足口病	39℃,	ふん便	10/16	Enterovirus 71
16	1	男	インフルエンザ様疾患	39℃,気管支炎,	鼻汁	10/23	Respiratory syncytial virus B

臨床診断名	病原微生物	2017年										2017年		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
無菌性髄膜炎	Echovirus 9							2	2					4
	Echovirus 30													
	Human herpes virus 6				1									1
	Human herpes virus 7				1			3						4
	Varicella-zoster virus		1				1							2
	計		1		2		1	5	2					11
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>													
	計													
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A													
	Respiratory syncytial virus B							1						1
	Coxsackievirus B4							1						1
	計							2						2
水痘														
	計													
突発性発疹	Coxsackievirus A4													
	Cytomegalovirus					1								1
	Human herpes virus 6				1			2						3
	計				1	1		2						4
その他	Adenovirus 1	1												1
	Adenovirus 2							2		1				3
	Adenovirus 3	1												1
	Adenovirus 4								1					1
	Adenovirus B								1					1
	Coxsackievirus A2	1										1		2
	Coxsackievirus A6					3		3						6
	Cytomegalo virus	3			2	1		1				1		8
	Echovirus 3			1						1				2
	Echovirus 7					3	5	1						9
	Echovirus 9						3	8	9					20
	Enterovirus NT										3			3
	Epstein-Barr virus	1				1		1						3
	Herpes simplex virus 1									1				1
	Human herpes virus 6	1			1	2		2	2	2	2	3		13
	Human herpes virus 7	2	1	1	1				1	2				8
	Human metapneumovirus		1							1				2
	Norovirus GII NT		1											1
	Parainfluenza virus 2										1			1
	Parainfluenza virus 3				1	2	4	1			1			9
	Parechovirus 1									1				1
	Respiratory syncytial virus A		1								3	1		5
	Respiratory syncytial virus B	1			1							1		3
	Rhinovirus	1	1	1	1	3		2	1					10
	Sapovirus genogroup unknown					1								1
	Varicella-zoster virus								1					1
	<i>Bordetella pertussis</i>											1		1
	計	12	5	3	7	16	12	22	19	14	7		117	
	総計	56	43	26	21	36	42	48	47	26	14		359	

類型	病名	報告年																												総計			
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29													
2	結核																													1539			
	計																													1539			
3	コレラ	1																												3			
	パラチフス	2																												2			
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2																					2	27		
	腸チフス	1																												3			
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	1	34	2	193												
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	228													
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1																		3	32				
	Q熱	1	1	2																												5	
	オウム病	1																												3			
	つつが虫病	9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3											4	75					
	マラリア																												3				
	レジオネラ症	2																												55			
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	149												
	日本脳炎	1	1	1																												6	
	レプトスピラ症																												9				
	E型肝炎																												2				
	デング熱																												7				
	重症熱性血小板減少症候群																												28				
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	17	374												
5	アメーバ赤痢	2	2	2	1	2	2	2	1	3	2	2	3															5	41				
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3	3															2	56			
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																												63				
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3											6	1	3											2	30
	ジアルジア症	1	2	1																												7	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1																												4			
	急性脳炎																												17				
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症																												16				
	後天性免疫不全症候群	2																												65			
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																												13				
	侵襲性肺炎球菌感染症																												50				
	水痘(入院例に限る)																												3				
	播種性クリプトコックス症																												3				
	髄膜炎菌性髄膜炎																												1				
	破傷風	3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1											4	3	3	1	30				
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	19	153												
麻疹																												5					
風しん																												16					
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	78	573													
新型	新型インフルエンザ																													34			
	計																													34			
動物	鳥インフルエンザ																													1			
	計																													1			
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	198	2749												